

看護職員認知症対応力向上ステップアップ事業報告会開催要領

1 目的

本事業では、令和2年度から令和5年度まで、身体合併症のある認知症者が住み慣れた地域で適時適切な医療が受けられる体制の構築を図るため、病院の特性に合わせたより良い認知症看護ケアの提供を目指し、身体拘束しない認知症看護ケアの取組事例集積や成果分析等を、モデル病院の協力及び認知症看護認定看護師・老人看護専門看護師・精神科認定看護師の資格を持つ5名の県事業アドバイザーからの助言により実施して参りました。

また、令和6年度診療報酬の改定において、入院料の通則に「意思決定支援」及び「身体的拘束の最小化」の基準が新たに設けられ、医療機関において組織的に身体的拘束を最小化する体制の整備が義務付けられたことから、身体拘束をしない看護の実現に向けた検討機会や具体的取組の普及展開が求められています。

本報告会は、看護部長等の看護管理者・認知症ケアチーム、医療安全にかかわる委員会メンバー等を対象に、先進事例及びモデル病院での取組結果の共有を図り、県内医療機関におけるよりよい認知症看護ケアの取組推進や体制構築の一助となることを目的として開催します。

2 日時

令和6年7月5日（金）14:00～16:30

3 実施方法

ハイブリッド形式

会場：自治会館別館9階 コンベンションホール ゆきつばき 定員80名
（新潟市中央区新光町4-1）

オンライン：Zoomによるオンライン

4 主催

新潟県福祉保健部高齢福祉保健課

5 対象者

県内病院の以下の者を対象とする

- ・看護管理者（看護部長、副看護部長等）
- ・認知症ケアチーム、医療安全に関する委員会等のメンバー
- ・その他認知症看護ケアの質向上に携わる者

6 内 容

- (1) 講演「身体拘束ゼロの認知症ケア」※オンライン
講 師 大誠会内田病院（群馬県沼田市）
認知症看護認定看護師 中村 幸恵 様
- (2) モデル病院における取組報告
魚沼基幹病院・小出病院・がんセンター新潟病院
- (3) 県事業アドバイザーからのコメント
- (4) 事務連絡等

7 主 催

新潟県電子申請システムより、6月14日（金）までに各自お申し込みください。

申込先 URL

https://apply.e-tumo.jp/pref-niigata-u/offer/offerList_detail?tempSeq=11152

8 その他

- ・配布資料及び Zoom ミーティング ID・パスコード（オンライン参加の場合）は、7月1日（月）までに E-mail により送付します。なお、送付する資料のデータ容量が大きい場合は、「ファイル無害化サービス」により送付します。
- ・会場参加の場合は、別紙会場案内をご覧の上、直接会場までお越しください。